

# 10.12 全国集会

鹿児島中央駅東口広場

PM1:00~2:00 大集会 (鹿児島中央駅東口広場)

PM2:00~4:00 パレード (東口広場から天文館、朝日通り)

## 川内原発 2号機再稼働を 許さない!

### 1号機、即時 停止を求める

火山、地震、過酷事故対策、さらには避難計画、様々な角度から出される問いに対して何一つまともに答えられない規制当局、九州電力。これではいつ大事故が発生してもおかしくありません。8月7日には1次冷却水ポンプの軸振動計が故障。20日には復水器のパイプが破れ、海水が漏れ出す事故が発生しています。即時停止し、稼働を見直すべきです。

### 蒸気発生器 未交換の2号機

1号機の諸問題に加えて、2号機はさらに重大な問題を抱えています。それはアキレス腱といわれ、大事故に直結する蒸気発生器が未交換だということです。九電は2009年に交換を国に申請し、国は2010年に認めました。県も2011年に認めています。九電は、2014年中の取り換え計画を示していましたが、未交換のまま放置していたのです。2号機再稼働は、まるで自殺行為です。

#### 川内ゲート前基金にご協力を

郵便振替口座

加入者名: 川内原発再稼働をさせない基金  
口座記号番号: 01740-7-128775

ゆうちょ銀行

名義: 川内原発再稼働をさせない基金  
口座番号: (普通) 32031161  
店番号788 記号 17810

## 10月中旬 2号機再稼働阻止!! ゲート前へ

ストップ再稼働! 3.11 鹿児島集会実行委員会

事務局 〒892-0873 鹿児島市下田町292-1 TEL 099-248-5455 FAX 099-248-5457

# 「旧型・蒸気発生器」を 交換しないままの 川内原発2号機再稼働は 自殺行為だ!

ストップ再稼働! 3.11鹿児島集会実行委員会

【共同代表】橋爪健郎、荒川譲、井上従昭、井上森雄、税所孝樹、穴道紀代美、下馬場学、鳥原良子、橋口孝久、松茵孝夫

2号機は、九電自らが表明しながら手つかずになっている極めて重要な案件が積み残しになっている。それを解決しないまま原子炉を動かすのは無責任そのものであり、「安全最優先」という絶対的課題を完全に無視するものにほかならない。原発運転を優先しようとする九電の姿勢は、企業としての営利判断が住民の安全性確保より大事だという認識を露骨に表明するものであって、到底認めることはできない。

「極めて重要な案件」とは、2号機の「蒸気発生器取り替え」を指す。いうまでもなく蒸気発生器は「加圧水型原発のアキレス腱」である。川内1号機では、蒸気発生器細管損傷が相次ぎ、2008年に3基の蒸気発生器全部を交換したではないか。

2号機蒸気発生器について九電は、2009年9月「3基全てを…最新設計のものに取り替える」「取り替え時期は平成26(2014)年度目途」と発表した。09年11月には経産大臣に「蒸気発生器交換に係る原子炉設置変更許可」を申請し10年12月に許可を得た。翌11年1月には鹿児島県知事と薩摩川内市長からの「了承」を得て、12年3月には原子力安全・保安院から「蒸気発生器の取替に係る工事計画」の認可も取得した。放置すれば危ないという判断があったはずだ。

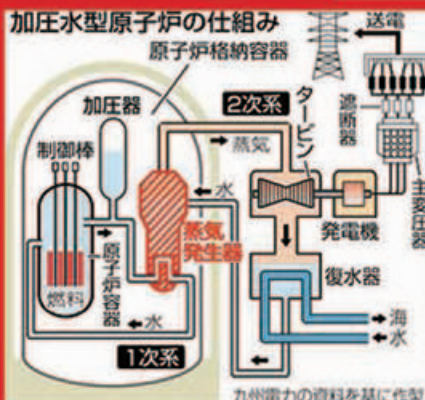
しかし交換は行われていない。旧型のままだ。旧型のまま再稼働しようというのだ。

09年9月に交換を発表したとき、九電は「更なる信頼性向上の観点から予防保全として…耐食性に優れた伝熱管材料を使用した最新設計のものに取り替える」と述べていた。今回、交換せずに再稼働することについて九電幹部は「元々予防的に交換を考えていただけで、現在の蒸気発生器でも安全性に全く問題はない」と述べたと報道されている。自ら公言した「信頼性向上」を投げ捨て、より安全を求めようとしたはずの「予防保全」もかなり捨てて、旧型でも大丈夫とは一体どういうことなのか。何のために原子炉設置変更許可を得たのか、知事や市長の了承を得たのか。「本当はまだ交換しなくてもいい」とは、ふざけた話だ。再稼働スケジュールを優先しようという本音が露骨に表現されている。こんなことは到底許されない。

九電が語る「安全性に万全を期す」と言う言葉は完全な空語だ。蒸気発生器を交換せずに再稼働に突っ走る姿からは「安全性より運転再開、安全性より企業収益優先」という姿勢が露骨に透けて見える。それこそが事故に直結する道だ。蒸気発生器の交換なしで再稼働に突っ走るのは自殺行為である。

しかも、これらのことについての住民説明会は全く行われていない。都合の悪いことはひた隠しにする体質そのものだ。九電は住民に丁寧に説明する責務を負った公共的企業であるはずだ。住民説明を回避したまま稼働スケジュールだけをこなそうというのは許し難い傲慢さだ。

## 蒸気発生器の危うい現実



1本でも  
破断すれば大事故に

蒸気発生器には、すさまじい放射能を含んだ1次冷却水が157気圧320度で流れ込む。長さ9.1メートル、外径2センチ、厚さ1.3ミリの細管が1万146本林立し、1本でも破断すれば大事故につながる。



汚染されて  
捨て場もない

なんとグロテスクな蒸気発生器。この蒸気発生器そのものも放射能で汚染され、捨て場はない。